

口蹄疫メモリアルセンター ～ 忘れない そして 前へ ～

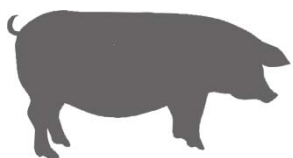
二度と口蹄疫を発生させないためにも、また、口蹄疫からの再生・復興を力強く進めていくためにも、あのつらく悲しい経験を忘れないことが重要です。

そこで、口蹄疫の被害が集中した児湯地域にあります、宮崎県農業科学公園の農業科学館内に、口蹄疫に関する情報発信や資料等の保存展示を行う「口蹄疫メモリアルセンター」を設置しました。



「メモリアル」には、「記念」という意味に加えて、「追悼」、「記憶」という意味があります。

犠牲となった29万7,808頭の家畜を「追悼」するとともに、あのつらく悲しい経験、そして全国の皆さまからいただいた支援に対する感謝の気持ちを風化させることなく、しっかりと「記憶」にとどめ、語り継いでいくための拠点となることを願っております。



宮崎県
公益財団法人宮崎県口蹄疫復興財団



口蹄疫メモリアルセンター 案内図

<農業科学館2階>



グッズコーナー



農機具展示

図書コーナー



企画展コーナー

メインコーナー



映像室

パネルコーナー



「命のあしあと」展示コーナー



写真コーナー



口蹄疫メモリアルセンターでは、約240㎡のスペースに、報道写真、パネル、図書、全国からの応援メッセージ、防護服、DVDなど、約220点を展示しています。

グッズコーナー

全国から寄せられた応援メッセージや、口蹄疫発生時に消毒作業で使用した動力噴霧機、防護服を展示しています。

図書コーナー

県、市町村、関係団体等が作成した記録誌、冊子や新聞記事のスクラップ等を閲覧することができます。

企画展コーナー

口蹄疫に関するさまざまな企画展を行います。

メインコーナー

口蹄疫の発生から終息、再生・復興の状況をパネルとDVD(5分版)で振り返ります。全国からの応援メッセージも展示しています。

パネルコーナー

農場消毒の基本と実践、子どもにも分かりやすい口蹄疫の話、県立農業大学校で口蹄疫が発生した際の学生・職員の思いのパネルを展示しています。

写真コーナー

口蹄疫の発生から終息までの代表的な出来事を報道写真で振り返ります。

「命のあしあと」展示コーナー

NHK宮崎放送局制作ドラマ「命のあしあと」の、ストーリーやメイキングのパネル、衣装などを展示しています。

- ★ 「口蹄疫の発生から終息、再生・復興の状況を紹介するDVD」、NHKドラマ「命のあしあと」を、映像室でご覧いただくことができます。ご希望の方は、受付までお申し出ください。
- ★ 図書コーナーに、「来場者ノート」を準備しています。ぜひ、皆さんの感想、意見、要望などを書き込んでください。

平成22年に宮崎県で発生した口蹄疫の概要

発生から終息まで～130日間の闘い～

- ◇ 平成22年4月20日 発生確認
- ◇ 5月18日 非常事態宣言
- ◇ 7月27日 非常事態宣言解除
- ◇ 8月27日 終息宣言

殺処分頭数・影響

- ◇ 殺処分した家畜の頭数 297,808頭
- ◇ 県内経済への影響(推計) 約2,350億円

全国からの支援

- ◇ 義援金、寄附金等 約40億3千万円
- ◇ 口蹄疫復興宝くじ収益金 約7億7千万円 (H23.10)

県民の皆さまにお願いしたいこと

- ◆ **正しい知識と情報**に基づいて行動しましょう！
- ◆ 空港や公共施設などでは、**靴底の消毒**を行いましょう！
- ◆ 海外旅行では、**家畜への接触**は避けましょう！

- 所在地 宮崎県高鍋町大字持田5732
宮崎県農業科学公園 農業科学館2階
- 開館時間 午前9時30分～午後4時30分
- 休館日 月曜日（ただし祝日の場合は翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- 問い合わせ TEL0983-22-4000 FAX0983-22-6022